

スクリーン ミニレポ

本誌は、当社の最新ニュースと事業活動をお知らせする情報誌です。

目次

- ・印刷関連機器サービス事業を強化
- ・SEMICON KOREA レポート
- ・WindowsDTPソフト2種を発売
- ・アップルが千都フォントを採用
- ・全事業所がISO14001を取得
- ・本誌「スクリーン・ミニレポ」変更についてのお知らせ

印刷関連機器サービス事業を強化 国内グループ企業へ全面移管

当社は国内GA業界向け印刷関連機器のサービス機能を2月1日からグループ会社へ移管しました。

これは同事業を強化することを目的に、当社から49名の社員が(株)ディ・エス・テクノサービスと(株)ディ・エス・スキャナーに出向し、グループ会社のサービス機能の一体化を図るもの。これによりサービスネットワークは、サービス拠点17カ所、300名の陣容で、国内最大の印刷関連業界向けサービス網となります。

顧客へのサービスレスポンスの強化と業務の効率化を狙い、これまで当社が行っていた2次メンテナンス、顧客向けトレーニングなどの業務も含めてグループ会社が引き継ぎます。また、統合システムや新型CTPシステムなどの先端の印刷関連機器に対するサポート、パーツサプライなども今後提供する計画です。

また、今回のサービス会社への業務移管に合わせて、製品やサービスに関わる技術情報をサービス会社との間で交換するシステムを導入。製造開発部門からの技術情報支援を強化するとともに、サービス事業戦略の構築、サービス商品の開発といった業務を本社に集中させ、規模のスリム化、サービス事業の収益性の向上を図ります。

グループ会社の概要

株式会社 ディ・エス・テクノサービス
東日本地区におけるメンテナンスサービス
設立 : 1977年9月1日
資本金 : 7,000万円(当社出資100%)
代表者 : 代表取締役社長 栗原弘明
社員数 : 149名
(99年10月末現在、役員を除く)

株式会社 ディ・エス・スキャナー
西日本地区におけるメンテナンスサービス
設立 : 1978年5月1日
資本金 : 5,000万円(当社出資96.9%)
代表者 : 代表取締役社長 奥村義久
社員数 : 116名
(99年10月末現在、役員を除く)

SEMICON KOREAレポート 韓国・半導体市場に活気

当社の現地関連会社DNS KOREA Co., Ltd.は、2月15日から3日間、ソウルで開催された展示会「SEMICON KOREA 2000」に、高集積化・超微細化に向けた半導体製造装置を出展、アピールしました。韓国市場は、昨年からの明るい兆しが見え始め、デバイスメーカーの設備投資も再開されつつあり、2000年度の投資

額は大幅に増加し約30億ドルを上回る見通しといわれています。それに合わせたように、同展示会には前年比大幅増の1,000ブース、770社以上が出展し、大きな賑わいを見せたことから、世界最大のDRAMメーカーを擁する韓国半導体産業の回復が著しいことがうかがえました。また、一部のメーカーでは次世代の300ミリ対応装置の導入も視野に入れており、当社では今後の非常に重要な市場と位置づけています。

WindowsDTPソフト2種を発売

当社はWindowsソフトで制作したデジタルデータが効率的かつ忠実に印刷できるシステム「AVANAS MultiStudio Office対応パッケージ」を1月31日から発売しました。これは、98年11月発売の「AVANAS MultiStudio」に「Windowsデータ処理モジュール」を新たに追加、機能アップしたものです。印刷段階での出力結果に不安があったWindows DTPの信頼性を大幅に高めています。また、Windowsのプロ用自動組版編集ソフト「AVANAS BookStudio」を3月下旬から販売。これは自動組版編集や従来のDTPソフトでは十分サポートされていない縦組み、ルビ、割注などの日本語特有の複雑な組版機能を追求し、大量の

情報が自動処理できる組版編集ソフト。データベースに適した記述言語でバッチ組版処理と対話編集ができ、組版の高生産性を誇ります。97年6月から販売しているWindowsDTPソフト「AVANAS」シリーズに組み込まれている図形・画像・製版機能も継承しています。



ハイパフォーマンス型PC「WD-733iNTH」に搭載された「AVANAS MultiStudio Office」

アップルが千都フォントを採用
ヒラギノ6書体を標準搭載

当社とアップルは2月15日、アップルが開発しているマッキントッシュ用新OS「MacOS X(テン)」にヒラギノフォントを標準搭載することを合意し、契約を交わしました。

今回対象となるフォントは、ヒラギノ明朝2書体、ヒラギノゴシック4書体の計6書体。これほど多くの書体をOSに標準

搭載するケースは初めてで、これによりプロから一般ユーザーまですべてのマッキントッシュユーザーに、デザイン・製版・印刷業界で高い評価を受けているヒラギノフォントを提供できます。

また、搭載されるフォントは新しいフォーマット「オープンタイプ」を採用しています。さらに文字数は、従来環境での8,719字から約17,000字に大幅拡張し、外字が使用できないといった課題を解決しました。

全事業所がISO14001を取得

当社、彦根地区事業所は、日本環境認証機構から、環境管理システムの国際規格「ISO14001」の認証を昨年12月27日に取得しました。これにより、国内の全製造

事業所および本社、東京地区の管理系事業所が「ISO14001」の認証を受けたこととなります。また1月21日付で、グループ企業では初めて(株)ディエス技研が、財団法人日本品質保証機構から、ISO14001の認証を取得しました。

本誌「スクリーン・ミニレポ」変更についてのお知らせ

読者の皆さまには日ごろより本誌をご愛読いただきまして、誠にありがとうございます。本誌を通じて当社の最新ニュースと事業活動をお知らせしておりますが、より新鮮な情報をいち早くお伝えるために、このたびメールやウェブなどのインターネッ

トによる情報発信を導入することとなりました。つきましては、発信先データベースを構築するため、下記にご記入の上、ファックス(075-431-6500)またはEメール(company@screen.co.jp)でご返信していただくよう、よろしくお願い申し上げます。また、配信先などについての変更、追加などにつきましてもあわせてお知らせください。

スクリーンミニレポ No. 214

2000年3月1日発行

大日本スクリーン製造株式会社

〒602-8585

京都市上京区堀川通り寺之内上ル4丁目

Tel 075-414-7131

Fax 075-431-6500

発行人：広報室 齋藤牧夫



大日本スクリーン製造(株)広報室行

Fax : 075 - 431 - 6500

(現在のご送付先)

「

「

貴社名 :

ご芳名 :

E-mailアドレス :

電話番号 :

追加の配信先

ご芳名 :

E-mailアドレス :

電話番号 :

ご芳名 :

E-mailアドレス :

電話番号 :

ご芳名 :

E-mailアドレス :

電話番号 :